

漠然とした思いを持つようになりました。

◇服は人間と同様、さまざまな面を持っていると思います。自分の個性を主張できる手段の一つになりますし、人々の日常の暮らしを豊かにできます。私が尊敬するデザイナーは「服は現代社会における戦闘服だ」と言っています。日常生活の中で私たちには、小さな戦いが数多く存在します。それらの試練を乗り越えるエネルギーの一つとして、彼女は服を提供し続けていると思います。

◇私も新調した服やお気に入りの服を着ている時、背中をポンと押され、前向きな気持ちにさせられたことが何度もあります。服は人の気持ちを明るくできるのです。服は魅力の宝庫と言えるほどさまざまな顔を持っていると思います。服の一着一着に思い出があり、物語がたくさん詰まっている場合があります。洋服の魅力を最大限に引き出し、誰かの思い出の背景になれるような洋服作りをするのが私の夢です。

服は魅力の宝庫

◇私には洋服が好きな姉がいます。その影響からか、物心ついた頃からファッションに興味を持つようになっていきました。小さい頃は、小学生向けのファッション雑誌を熟読し、自分で服のデザインを考えては、ノートに書き留める日々を送っていました。小学校高学年の頃には、将来は服に携わる仕事がしたいと、